

1. 中学校での社会科の目標(学習指導要領より)

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

2. どのような内容を学習するのでしょうか。

<地理>と<歴史>を学習します。

地理	<p>【世界のさまざまな地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地球儀や世界地図、世界の国名などをとらえて世界のすがたや世界各地の人々の生活と環境をとらえて世界の気候を学習します。 世界をいくつかの地域に区分し、それぞれの地域について、その特色を学習します。 世界の様々な地域を調査し、知識調査の方法、まとめ方、発表方法の基礎を学習します。 <p>【日本のさまざまな地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界的視野や日本全体の視野から見た日本の地域的特色を取り上げ、我が国の国土の特色を様々な面から学習します。
歴史	<p>【歴史のとらえ方】</p> <ul style="list-style-type: none"> テーマを決め時代の大きな移り変わりをつかみ、年代、世紀、時代区分について基本的な事項を学習します。 <p>【古代までの日本】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人類の出現、古代文明から縄文・弥生・古墳・飛鳥・奈良・平安時代のできごとなどについて学習します。 <p>【中世の日本】</p> <ul style="list-style-type: none"> 武士の台頭と鎌倉幕府、室町時代のできごとを中心に学習します。 <p>【近世の日本】</p> <ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパ人の来航の背景、織田・豊臣による統一事業、などについて学習します。

3. 評価の観点

<p>思考・判断・表現</p> <p>社会的事象の背景やその影響について様々な立場や視点で考察し、表現したり議論したりすることができるか。(例えば、「承久の乱」はなぜ起こったのか、「承久の乱」後の社会はどのように変化したのか。など)</p>
<p>知識・技能</p> <p>有用な情報を適切に選択・活用し、考察した結果を地図や表などにまとめることができるか。また、社会的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、その知識を身につけているか。</p>
<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>授業で学ぶ社会的な課題について、主体的に追及、解決しようとしているか。また、解決するための努力をしようとしているか。</p>

4. 評価の方法

- 授業中の取り組み、発言の様子を評価します。
 - 課題などの提出物を評価します。
 - 定期テストの点数で評価します。
- 以上の内容を総合して、5段階評価をします。